

令和 5 年度第二種奨学金（海外大学院）予約採用 申請手続き

1. 申込資格

- (1) 令和 5 年 3 月末大学卒業見込み、もしくは大学卒業後 3 年以内の者で、令和 5 年度※に海外の大学院修士課程又は博士課程の本課程に入学または編入学が見込まれる者
- (2) 令和 5 年 3 月末大学院修士課程修了見込み、もしくは大学院修士課程終了後 3 年以内の者で、令和 5 年度※に海外の大学院修士課程または博士課程の本課程に入学または編入学が見込まれる者
- (3) 令和 5 年 3 月末大学院博士課程修了見込み、もしくは大学院博士課程終了後 3 年以内の者で、令和 5 年度※に海外の大学院博士課程の本課程に入学または編入学が見込まれる者

※令和 5 年 3 月に国内の学校を卒業見込でかつ、留学先国の教育制度により、2023 年 1 ～3 月に新年度開始となる国へ留学予定の者も含む。

※語学学校、専門学校、職業訓練校等は対象外

- (4) 家計基準として、本人の収入の年額合計が、日本学生支援機構が定める収入基準額以下であること。

＜収入基準額＞ 修士・博士前期課程：536 万円

博士後期課程：718 万円

2. 貸与金額

5 万円、8 万円、10 万円、13 万円、15 万円のいずれかを申込時に選択する。

希望により、入学時特別増額貸与奨学金（10 万円、20 万円、30 万円、40 万円、50 万円のいずれか）を選択することができる。

3. 保証制度

人的保証制度（連帯保証人と保証人を選任）と機関保証制度（保証機関の保証、保証料の支払いが必要）の両方への加入が必要となる。

4. 申込手順

- (1) 第二種奨学金（海外大学院）予約採用書類を学生部に依頼する（0422-37-3539）。

＜問い合わせ・書類請求期限＞2022 年 9 月 15 日（木）厳守

- (2) 書類に必要な事項を記入し、証明書類等を揃えて学生部に持参もしくは下記送付先へ郵送する。

＜提出書類＞

①確認書（「奨学金案内」P.39～40。記入方法は P.25～26 参照。）

②スカラネット入力下書き用紙（「奨学金案内」P.49～55。入力方法は P.35～38 参照。）

※国内の大学院（修士課程）→海外の大学院（修士課程）もしくは国内の大学院（博士課程）→海外の大学院（博士課程）へ進学する場合はスカラネット入力ではなく、紙での申請となります。

③収入に関する証明書類（「奨学金案内」P.29～34。）

※2021年1～12月分と2022年1～12月分の収入予想金額に変動がない場合は、2021年分の証明書のみ、収入予想金額に変動がある場合は、2021年分と2022年分両方の証明書を提出する。

④収入計算書（「奨学金案内」P.45～46「本年見込用」、P.47～48「前年用」。記入方法はP.34参照。）

⑤留学計画書（「奨学金案内」P.41～42。記入方法はP.27参照。）

⑥進学予定大学院の資料

※日本語訳を添付すること（「奨学金案内」P.28参照）

⑦【外国籍の方のみ】在留資格・在留期限に関する証明書類（「奨学金案内」P.5参照）

⑧奨学金振込口座の通帳のコピー（国内の金融機関の本人名義に限る）（「奨学金案内」P.7参照）

<送付先>

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

成蹊大学 学生部 奨学金担当宛

<提出期限>2022年9月30日（金）必着

※必ず送達記録のつく方法（簡易書留、特定記録等）で送付してください。

※今年度より予約採用の申込期間が 1回のみとなりました。この期間を過ぎると在学採用でのお申込みとなりますのでご注意ください。

(3) 学生部よりスカラネット入力用のID、パスワードを受け取り（予め記入したスカラネット下書き用紙とともに郵送される）、スカラネット申込の入力を済ませ、入力完了時に表示される「受付番号」を学生部（0422-37-3539）へ報告する（「奨学金案内」P.36～38参照）。

(4) 大学から日本学生支援機構へ推薦の手続きをする。

(5) 選考結果（「採用候補者決定通知」または「不採用通知」）を受け取る。（学生部より2023年1月下旬郵送予定。）

※すでに海外へ渡航されている場合は、国内連絡者宛に書類を送付します。

5. 進学時、採用時の手続き

採用候補者に決定した場合は、進学時に「進学届」「在籍証明書」「入学許可書」等の書類を提出する。採用時には、「返還誓約書」「奨学生本人の住民票」等の書類を提出する。

※いずれも、国内連絡者を通して書類を受け取り、本人が日本学生支援機構と直接やり取りをする。